

ロータリーの 行動計画について話そう

「世界を変える行動人」から成るロータリー。その未来に向けた大胆な計画が立てられました！

この用語解説は、ロータリーの全会員が声をひとつにして同じ言葉で目標について語り、一体となって前進し行動するための参照資料です。

ビジョン

「私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています」

行動計画

ロータリーの5カ年戦略計画の名称。4つの戦略的優先事項と14の目的を含む。

参加者

ロータリーの全会員およびロータリーの活動に携わる人びと

戦略的優先事項

より大きなインパクトをもたらし

奉仕プロジェクトのデータを定義し、測定し、確認し、記録することで、活動のインパクトを測り、プロジェクトの質を高め、持続可能な変化を生むこと。

参加者の基盤を広げる

多様な参加者を惹きつけ、これらの参加者がひとつになって行動するための新しい参加モデルを開発すること。

参加者の積極的なかかわりを促す

参加者にインスピレーションを与える新しい方法を創出し、参加しつづけたいたいという気持ちを起こすような価値ある体験を提供すること。

適応力を高める

ロータリーの運営・ガバナンス構造を効率化し、その柔軟性と効果を高め、より良くロータリーを表すものとする

こと。

目的

行動計画によって達成したい具体的な事柄

イニシアチブ

各目的を達成するための実行可能な手段。

戦略計画委員会による監督の下、事務局がイニシアチブ完遂の責任を担う。

投入リソース

プログラムに投入するリソース (例：識字プログラムで使用する資料)

結果

プログラムの即時的な結果 (例：識字プログラムを修了した人の数)

成果

プログラムの短期的・中期的な結果 (例：識字プログラムを通じて読む能力が身についた人の数)

インパクト

プログラムの長期的な効果または最終的な結果 (例：地域社会での教育成果における変化)